



**有工水だより**  
熊本県有明工業用水道  
VOL.5

令和4年（2022年）3月発行  
熊本県有明工業用水道

# 1. ごあいさつ

## 熊本県企業局代表よりごあいさつ

熊本県工業用水道のユーザー並びに関係者の皆様におかれましては、日頃から本工業用水道事業の運営にご支援、ご協力を賜るとともに、熊本県経済の発展に御貢献いただき、心より感謝申し上げます。

さて、本工業用水道事業においては、厳しい経営状況や今後の設備更新費用増などを踏まえ、浄水場の運転保守業務委託のほか、設備更新やユーザーの皆様へのサービス提供など、より効率的・効果的な運営を行えるよう、令和3年4月から「コンセッション方式」を導入しており、ウォーターサークルくまもと(株)にて運営が行われているところです。

導入当初、今までの工業用水の供給に係る運転保守業務委託の業務範囲を拡大し、料金徴収や問合せ対応なども担ってもらうことから、ユーザーの皆様にご迷惑をお掛けしないかと心配しておりましたが、皆様のご協力のもと

大きな混乱もなく、まずまずの滑り出しができたのではないかと考えています。

また、運営開始から40年以上経過し、設備の老朽化が著しいことから、工業用水の安定供給に努めるため、設備更新を順次進めており、令和4年度には大規模な設備更新工事を予定しています。

工業用水の供給に支障が出ないような計画を立案しているところですが、気象条件など場合によっては、断水、節水等をお願いすることもございますので、その折には、ご理解とご協力をお願い致します。

今後20年間、官民連携にて工業用水の供給を行っていくこととしており、民間の活力を生かしたコストの最適化及びユーザー様のニーズを反映した質の高いサービス提供に努めて参りますので、引き続きよろしく願い申し上げます。



熊本県企業局長  
國武 慎一郎

## ウォーターサークルくまもと(株) 代表よりごあいさつ

熊本県工業用水道のユーザー企業並びに関係者の皆さまにおかれましては、日頃から事業運営にご支援とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

2021年4月1日より県内北部の有明工業用水および南部の八代工業用水を供給している「熊本県有明・八代工業用水道事業」の運営について、工業用水道では国内初となるコンセッション方式で民間企業が事業運営を一括して受託しております。

その事業運営を担うために設立したのが、私たち「ウォーターサークルくまもと(株)」です。

当社は本事業の専門組織として、水道施設の設計・建設・運営をはじめ、コンサルティングや通信・ICTなどに至る各分野のスペシャリスト5社が集まって設立された特別目的会社です。

熊本県企業局のパートナー企業とし

て、安全・安心の工業用水道サービスを提供し続けるべく、各社が実績ある専門技術やノウハウを活かして事業を進めてまいります。

熊本県は「水資源」が豊富な地です。この大切な資源を有効に活用するため、当社は産業に不可欠な工業用水道を地域のユーザー企業の皆さまと一丸となって、着実に運営・維持していくとともに、地域の人材雇用や企業誘致も促進し、「チームくまもと」として熊本県の産業活性化を“地産地消”で支えてまいります。

さらに、先進的な公民連携のかたちとして熊本県が推進する本事業に、当社は全力で取り組む所存です。

今後とも「ウォーターサークルくまもと(株)」を地域企業の一員に加えていただくとともに、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



ウォーターサークルくまもと(株)

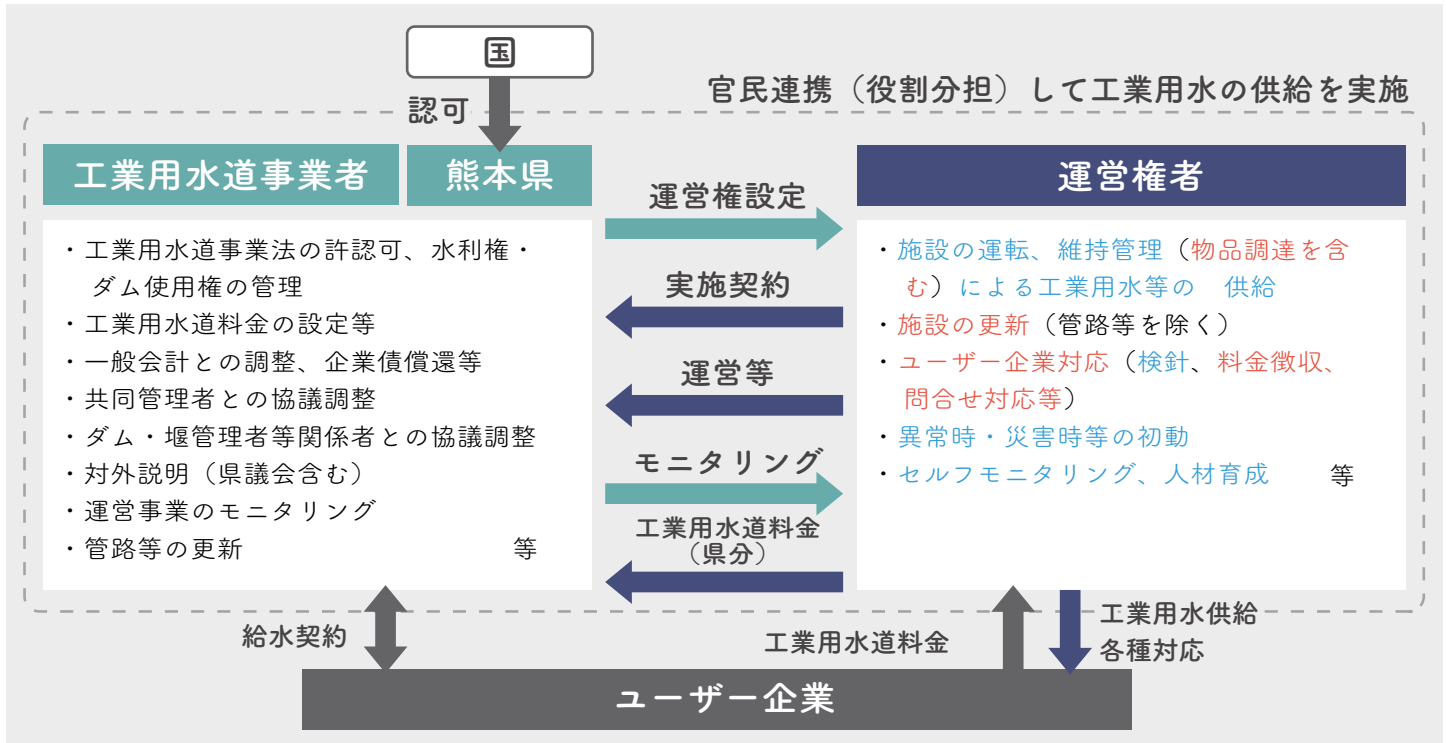
代表取締役社長  
松尾 晃政

# 2. 令和3年4月より、コンセッション方式を導入しました

～民間活力の導入によりサービス向上、経費節減を図ります～

## 熊本県工業用水道事業のコンセッションにおける官民の役割分担

- ・工業用水道事業の公共性や、関係団体（共同管理者、ダム・堰管理者）との関係等を考慮し、県が引き続き工業用水道事業法の事業者となり、料金の許可や管路の更新等を行います。
- ・運営権者は現行の運転保守業務委託の範囲を拡大し、工業用水の供給業務を行います。



※上記中、青字はこれまで運転保守業務受託者が実施している業務、赤字は新たに県から運営権者に移行した業務

## ウォーターサークルくまもと（株）の概要

■ 設立年月日 /2020年9月11日

■ 資本金 /90,000,000円

### ■ 実施事業内容

#### 統括マネジメント業務

- ・事業実施体制の構築
- ・人員の配置
- ・事業計画の作成
- ・財務管理
- ・セルフモニタリング
- ・情報公開と説明の履行

#### 維持管理・運営業務

- ・工業用水等の供給
- ・運営事業対象施設の運転管理
- ・運営事業対象施設の保全管理
- ・顧客管理
- ・危機管理
- ・県が維持する許認可の更新への協力
- ・ユーザー企業誘致活動への支援

#### 施設更新業務

- ・更新計画および更新実施計画の作成
- ・更新工事の実施
- ・県および共同管理者が行う補助金申請への協力

### ■ 構成企業

企業名	特長	本事業における役割
【代表企業】 メタウォーター株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道および工業用水事業運営、機械・電気設備の専門企業</li> <li>国内最多のSPC代表企業実績</li> <li>荒尾市の水道事業運営を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営責任者、事業統括責任者、取締役の派遣</li> <li>統括マネジメント従事者の配置</li> <li>経営モニタリング支援</li> </ul>
株式会社熊本県弘済会	<ul style="list-style-type: none"> <li>40年以上にわたる工業用水道施設の運転・維持管理事業経験を有する地元の専門企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取締役の派遣</li> <li>運転維持管理業務</li> </ul>
メタウォーターサービス株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道および工業用水道の運転・維持管理の専門企業</li> <li>代表企業の子会社</li> <li>ありあけ浄水場（大牟田市・荒尾市）の運営の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統括マネジメント従事者の配置</li> <li>運転維持管理業務モニタリング</li> </ul>
西日本電信電話株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信・ICT活用の専門家、多数の関連会社を所有</li> <li>公共インフラ企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統括マネジメント従事者の配置</li> <li>顧客管理業務支援</li> <li>ICT利活用検討</li> </ul>
株式会社ウエスコ	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道および工業用水道事業の計画・設計・モニタリングの豊富な実績を有する総合建設コンサルタント企業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務モニタリング支援</li> </ul>

ホームページやTwitterを開いていますので、ご覧ください。

ウォーターサークルくまもと（株）のホームページ  
URL: <https://www.wck.co.jp/company/>



ウォーターサークルくまもと（株）（有明地域）のTwitter  
URL: [https://twitter.com/WATERCIRCLE\\_a](https://twitter.com/WATERCIRCLE_a)



# 3. 設備の修復を進めています

## 令和3年度の修繕工事内容について

有明工水では、建築設備、機械設備、電気設備の劣化箇所について修繕工事を進めています。

建築設備では、診断結果より経年劣化が見受けられたので、フロキュレーター室の屋根の修繕を実施しました。

もしも破損した屋根から雨水などが入り浸水した場合、フロキュレーターを駆動させるために必要な機械電気設備が最悪の場合は故障に至り、浄水処理が不可能となることもあります。今回の修繕で、雨水の侵入から設備を守ることができると考えます。また、倒壊もしくは豪雨や台風などの風水害に備えてまいります。

安定した水処理に堅牢な設備が欠かせません。機械設備と電気設備においても、今後も順次、必要箇所の修復に努め、安定かつ安全な浄水処理を行ってまいります。

※フロキュレーターとは、フロック（河川水の濁りや汚れを薬品で凝結した粒子の塊）をフロック形成池で大きく沈みやすいものにするため、水を緩やかに攪拌する設備です。



施工前

※施工箇所は赤丸部



施工後

## 令和4年度の更新工事内容について

有明工水において、令和4年度に予定している主な更新工事は、以下のとおりです。ユーザー企業の皆さまへの配水等に影響が無いよう、最大限留意し、実施してまいります。

### ● 上の原浄水場 汚泥掻寄機



汚泥掻寄機は、浄水処理により沈殿した汚泥を集めて沈殿池を掃除するための設備です。汚泥掻寄機が故障すると、沈殿した汚泥が掃除できず堆積し、工業用水の濁度上昇につながる恐れがあります。

駆動装置及び電動機の経年劣化により、著しく能力低下している状況が見られるため、更新整備を行います。

### ● 上の原浄水場 ポンプ類



施設への地下水を排水するポンプや浄水処理で発生した汚泥を運ぶためのポンプなど、上の原浄水場には様々なポンプがあります。安定した工業用水供給には欠かせない重要な設備です。

ポンプ及び電動機は、経年劣化による能力低下が見られるため、更新整備を行います。

# 4. 工業用水の水質状況をウォーターサークルくまもと（株）よりお知らせします

## 令和3年度水質検査結果

皆さまに供給している工業用水は、定期的に水質を検査しています。

令和3年度の平均水質は、右表のとおりです。

供給規程上の水質基準（濁度 10 度以下、水素イオン濃度 6.0～8.0）を超える日はありませんでした。洗管作業については、毎年 8 月のお盆時期に行っていますが、今年度は大雨により実施できなかったため、来年度はユーザー企業の皆さまと調整の上、時期を早めることも検討したいと考えております。

皆さまにはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

※水質の詳細な情報は、県 HP でご覧いただけます。

熊本県 工業用水



URL : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/120/51506.html>

### 令和3年度 平均水質

項目	測定値
水温 (°C)	20.3
濁度 (度)	1.1
水素イオン濃度 (pH)	7.2
アルカリ度 (ppm)	44.4
硬度 (ppm)	44.2
蒸発残留物 (ppm)	124.2
塩素イオン (ppm)	9.5
鉄イオン (ppm)	0.04

# 5. 工業用水の経営状況を熊本県企業局よりお知らせします

## 有明工業用水道の経営状況

### 1. 業務量（令和4年2月末現在）

項目	業務量
給水先事業所数	14 事業所
給水能力	33,860 m <sup>3</sup> / 日
契約水量	14,822 m <sup>3</sup> / 日
基本使用水量	10,348 m <sup>3</sup> / 日

### 2. 給水料金（税抜）

項目	1 m <sup>3</sup> あたり単価
基本料金	50 円
特定料金	50 円
超過料金	100 円

### 3. 財務状況（令和2年度決算）

貸借対照表		金額（千円）	損益計算書		金額（千円）
項目			項目		
総資産		12,011,038	総収入		644,938
（内ダム使用权）		(10,542,559)	（内料金収入）		(232,973)
負債		16,823,037	総費用		760,505
資本		△4,811,999	当期損益		△115,567
累積欠損金		4,825,563	減価償却前当期損益		51,858

# 有工水だより

熊本県有明工業用水道  
VOL.5

■ ご利用に関すること  
企業局総務経営課

☎ 096-333-2597    📠 096-384-9114

✉ [ksomukeiei@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:ksomukeiei@pref.kumamoto.lg.jp)

■ 水質等配水、施設や工事に関すること  
ウォーターサークルくまもと(株)

☎ 096-227-6109

✉ [info@wck.co.jp](mailto:info@wck.co.jp)